

INSTALLATION INSTRUCTIONS

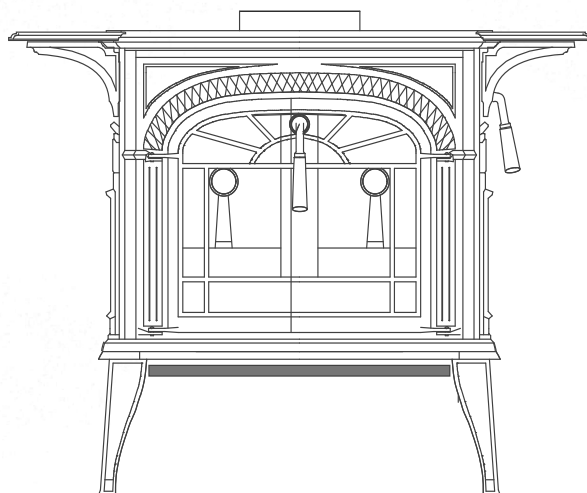
Warming Shelf Intrepid II

ウォーミングシェルフ

この説明書を良く読み、保管しておいてください。

ウォーミングシェルフは片側、あるいは両側に付けることによって、ストーブに新しい特徴が与えられます。ウォーミングシェルフは、台所で食べ物を暖めるのに伝統的に使われてきました。ストーブで料理をしたり、食事前や食事中に料理をちょうどいい温度に暖めるのに非常に役に立ちます。また、上から薪をくべるときに、一時的にやかんやフライパンを動かして置いておくのにも便利です。

ウォーミングシェルフは、10 kgの物を支えられるように設計されています。棚が突然の衝撃を受けないように、ウォーミングシェルフの上に物を置くときは注意深く置いてください。棚の上やストーブに空っぽの容器を長時間置いたままにすると傷つきますので、何ものせるものもないときは水を入れた容器を置いてください。エナメル製のストーブや棚は欠けやすいので特に注意して扱ってください。それぞれのウォーミングシェルフには濡れた手袋や、靴下、ふきんなどを掛けられるミトンラックがついています。棚やミトンラックには長時間燃えやすいものを置かないようにしてください。オーバーヒートしてしまいます。



TOOLS NEEDED:

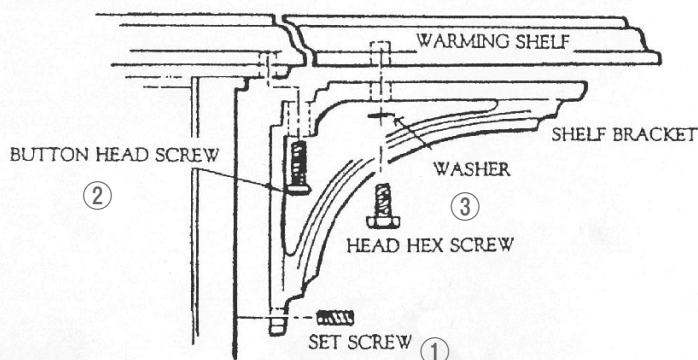
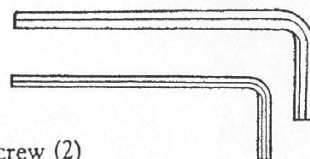
7/16" Open End Wrench
5/32" Allen Wrench
1/8" Allen Wrench

道具 ; 1 1 mm オープンレンチ
4 mm 6 角レンチ
3 mm 6 角レンチ

1. 1/4-20 x 7/16" のセットスクリューをシェルフブラケットの底にある穴に入れ、ブラケットの内側の端に平らになるまで回します。
2. 1/4-20 x 5/8" のボタンヘッドスクリューを、ブラケットの角にいれ、ストーブのトッププレートの下側にある、ねじの穴に通します。指でしめます。
3. ウォーミングシェルフをブラケットの上のせます。ウォッシャーを1/4-20 x 1/2" ヘックスヘッドスクリューに置き、ブラケットを通して、棚の下側にあるねじ穴に通します。指でしめます。
4. 4mmの6角レンチで、ボトムヘッドスクリューをしめます。
5. 11mmのオープンレンチでヘックスヘッドスクリューをしめます。
6. 3mmの6角レンチでセットスクリューをしめます。
7. セットスクリューをしめ過ぎると、棚が水平にならないかもしれません。調節しながらしめてください。

MATERIAL PROVIDED:

Intrepid Warming Shelf
Intrepid Shelf Bracket (2)
1/4-20 x 7/16" Socket Head Set Screw (2)
1/4-20 x 5/8" Socket Head Machine Screw (2)
1/4-20 x 1/2" Hex Head Cap Screw (2)
Washer (2)
Mittenrack (2)



輸入元

ファイヤーサイド株式会社

長野本社 〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂 497-871
☎ 0265-82-4676 (代) ☎ 0265-82-4683